

～愛顔あふれる持続可能なえひめ～

プラスチックごみによる海洋汚染、食品ロスの大量発生など、さまざまな環境問題がクローズアップされ、国際社会では2030年までに達成すべき持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向け、各国の積極的対応が求められるなど、環境対策は世界共通の重要な課題です。

県では、目指すべき将来像に「環境と経済の好循環による『愛顔(えがお)あふれる持続可能なえひめ』」を掲げた「第三次えひめ環境基本計画」を策定し、環境保全と社会・経済活動が調和した地域づくりに取り組んでおり、県民の皆様方のご理解、ご協力をお願いします。



第三次えひめ
環境基本計画

自転車通勤で地球温暖化対策に取り組みませんか!

自転車は、CO₂を排出しない、環境に優しい交通手段です。県では、独自の「自転車新文化」を背景に、地球温暖化対策の一環として、平成27年度から自転車通勤の促進(自転車ツーキニストの普及拡大)に取り組んでいます。

えひめツーキニストクラブに会員登録しませんか?

会員になると、自転車と健康についてなど、ちょっと耳寄りな情報の受け取り、キャンペーン参加等で、抽選で素敵な商品をゲットするチャンスがあります。会員証を提示することで、「えひめツーキニスト応援隊」のお店で特典が受けられます!

詳しくは、「えひめツーキニストクラブ」会員募集要項をご確認ください。

問い合わせ 愛媛県 環境・ゼロカーボン推進課 TEL 089-912-2349



ツーキニスト
拡大サイト



スゴeco製品を環境にやさしいライフスタイルの実践とビジネスの拡大にご活用ください!

県内の企業等が関わり、斬新なアイデアや創意工夫によって、循環資源を利用した優れたリサイクル製品が次々と生み出されています。県ではそれらの製品を「スゴeco製品」として認定するとともに、優良循環型事業所、優良エコショップと合わせてサイトで紹介しています。

(スゴeco製品51件、優良循環型事業所57件、優良エコショップ37件:令和5年4月1日現在)

問い合わせ 愛媛県 循環型社会推進課 TEL 089-912-2356



愛媛が誇る
スゴeco
(資源循環優良
モデル認定制度)



愛媛県消費生活センター TEL 089-926-2603



みきゃん

こまどりのPIPI(ピピ)

買い物でできる社会貢献

おもいやり消費



「おもいやり消費」とは

みんなが環境や人、地域の課題について考えたり、これらの課題に取り組む事業者等を応援したりしながら、消費活動を行うことです。



環境へのおもいやり

食品ロス削減運動



オール愛媛で減らそう食品ロス!

- ◆消費期限(安全に食べられる期限)
賞味期限(おいしく食べられる期限)
の違いを理解して、食品を使い切ろう!
- ◆買い物や注文は食べ切れる量を考えよう!
- ◆すぐに食べる物を買うときは、商品棚の手前のものを買おう!

地球環境に配慮した生活



家庭でできる省エネのすすめ

- ◆環境ラベル(エコマーク・グリーンマークなど)付き商品を買おう!
- ◆電気・ガス・水の節約、自転車の利用など、省エネを心がけよう。
- ◆「捨てればごみ。分ければ資源」3R(スリーアール)で資源を大切に!
 - Reduce(リデュース:ものを大切に、ごみを減らす)
 - Reuse(リユース:繰り返し使う)
 - Recycle(リサイクル:資源として再利用)

地域へのおもいやり

被災地支援

- ◆被災地でとれたものや製品を買って地域の産業や文化の復興を支援しよう。
- ◆購入することでその売上げの一部が寄付される「寄付付き商品」もあります。
(被災地のほか、開発途上国、障がい者、環境活動など様々な寄付付き商品があります)

地産地消

- ◆地元の農林水産物や工業製品・工芸品を買って、地元を元気にしよう!
愛媛の魅力を再発見しよう。



産直市
ガイドマップえひめ



愛媛県の逸品
愛媛百貨選



人へのおもいやり

開発途上国の支援

- ◆国際フェアトレード基準が守られている「フェアトレード認証製品」を買くと、途上国の生産者の生活改善、自立支援につながります。
(コーヒー、チョコレートなど)

- | | | |
|-----------------|------------|-----------|
| 国際フェア
トレード基準 | ●適正な価格での売買 | ●安全な労働環境 |
| | ●児童労働の禁止 | ●環境に優しい生産 |

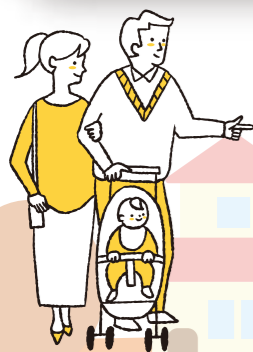


障がい者支援

- ◆障害のある人たちに働く機会の提供や必要な訓練を行っている「就労継続支援事業所」の商品購入やサービスの利用で、関係者の生活を応援しよう。



い〜よグッズ



ちょっとした気づかひや工夫=おもいやりを毎日のお買い物ものや、使ったものを捨てる時に持つだけで、地球に優しい消費活動に。地球環境への小さな優しさは、わたしたちと、わたしたちの次の世代へのやさしさでもあります。身近なところから始めよう!



グリーンマーク



エコマーク

未来へのおもいやり

~できることから始めよう!~



おもいやり消費は国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールのうち、特にゴール12に関連する取組です。

